

学校の教育目標	〇生涯にわたって生きるための力である、確かな学力・豊かな心・体力と健康などを身に付けさせ、社会を構成する一員としての意識を高め、自立・共生の心、人権尊重の精神を育成する。 ・考える子 ◎やさしい子 ・健康な子
特別活動の目標	集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いよきよき可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次の資質・能力を育むことを目指す。(1)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。(2)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。(3)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。
目指す児童像	①主体的に学び、自ら考え、正しく判断し粘り強くやり抜く子 ②自他の生命を尊び、相手の立場や気持ちを考え思いやる子 ③自ら進んで運動に親しみ、健康で活力ある生活を送る子
特別活動の重点目標	自分たちで話し合い、解決し、楽しく豊かな生活をつくる体験を通して、人間関係を築くことへの関心・意欲を高め、自治的能力を育てる。また、集団の一員として役割や責任を果たす大切さを味わえる体験を通して、規範意識や進んで社会に参画する態度を育てる。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。	異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図りながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。	全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。
指導の方針	(1)学級や学校における生活づくりへの参画 個々の児童の思いや願いという満足感や充実感、一人一人が当該学級集団に所属し、集団の一員として認められているという充足感や達成感、連帯感などをもち、互いに協力する中で自己有用感を高めることができるよう指導していく。 (2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 児童一人一人が自分の学習や生活の目標を決めてその実現に向けて取り組むことができるよう指導する。 (3)一人一人のキャリア形成と自己実現 これまでの活動を振り返りながら自分のキャリア形成を図り、児童自身が自己の成長や実現を促し、主体的な学びの実現や今後の生活に生かせるようになる。	(ア)委員会活動 一人一人の児童が、自己の責任や役割を果たし、自己有用感や達成感を味わうことができるよう指導する。 (イ)児童会集会活動 児童の自発的・自治的な活動として児童による活動計画を立てるよう指導する。	学年や学級が異なる同好の児童が互いに協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を築くことができるようにするとともに、児童の興味・関心にかかわるよきよき可能性について、多様な他者との人間的な触れ合いの中で認め合うことができるように指導する。	全校又は学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うことを通してそれぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考え実践できるように指導する。 (1)儀式的行事 (2)文化的行事 (3)健康安全・体育的行事 (4)遠足・集団宿泊的行事 (5)勤労生産・奉仕的行事
主な指導内容	(1)ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ 学校における多様な集団の生活の向上 エ 基本的な生活習慣の形成 (2)ア 互いに人間関係の形成 イ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 (3)ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ 社会参画意識の醸成や働くことへの意欲の理解 ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	(1)学級活動、児童会活動及びクラブ活動の指導については、指導内容の特質に応じて、教師の適切な指導の下に児童の自発的、自治的な活動に展開されるようにすること。よりよい生活を送るために自分たちできまりをつくる活動などを充実できるように工夫する。 (1)児童の自発的、自治的な活動が効果的に展開されるようにする (2)内容相互の関連を図るよう工夫する	主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考え実践できるように指導する。 (1)クラブの組織づくりとクラブ活動の計画や運営 (2)クラブを楽しむ活動 (3)クラブの成果の発表	1儀式的行事 学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにする。 2文化的行事 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に傾いたりするように指導する。 3健康安全・体育的行事 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体験、運動に親しみむ意欲の育成、責任感や連帯感の醸成、体力の向上を図るよう指導する。 4遠足・集団宿泊的行事 自然の中での集団宿泊活動などの準備と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しみながら、および人間関係を築くなどの集団生活の営みや公共道徳などについて体験を積むことができるよう指導する。 5勤労生産・奉仕的行事 勤労の尊厳や生命の尊厳を体得するとともにボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるように指導する。
各教科・読書科	各教科等で身につけた能力などを、学級活動における楽しく豊かな学級や学校生活づくりや健全な生活態度を育成する活動において活用したり、学級活動で身につけた自主的・実践的な態度を各教科等の学習に生かしたりする。 学校図書館の利用は、読書科と関連させながら学習に生かしていく。	各教科等で身につけた能力などを、児童会における楽しく豊かな学校生活づくりのためによりよく活用したり、児童会活動で身につけた自主的・実践的な態度を各教科等の学習に生かしたりする。	各教科等で身につけた能力などを、クラブ活動においてよりよく活用できるようにしたり、クラブ活動で身につけた自主的・実践的な態度を各教科等の学習に生かしたりする。	各教科の学習で獲得した関心・意欲・知識や技能など集団活動の場で総合的に生かし、発揮されるように取り組む。 ○文化的行事：音楽会では、学習の成果を発表し交流し合うことで、学習の向上、意欲を一層高める。 ○体育的行事：運動会では、全校または学年という集団の中で、児童が積極的に参加し、役割を担ってその責任を果たすことができるようになり、共に喜びや苦労を分かち合いながら目標を達成し達成することができるようにしたりするなど、望ましい体験活動ができるようにする。
他の教育活動との関連	個性の伸長・よりよい学校生活と集団生活の充実の価値項目を重点事項とし、豊かな体験の場を有効に活用して、思いやりに富んだ豊かな心を育む。	道徳性の育成に関わる実践的な活動や体験的な活動を積極的に取り入れ、活動そのものを充実させることにより、児童や社会との関わりに関する道徳性を育む。	異年齢交流を深め、協力して共通の興味・関心を追及する自発的・自治的な活動によって異年齢による望ましい人間関係の形成や個性の伸長、よりよいクラブ活動づくりに参画する態度を身につける。	学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。
外国語活動	外国語活動・特別活動の特質を生かし、結果として友達の関わりを大切にしたい体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に発展できるようにする。	外国語活動・特別活動の特質を生かし、結果として友達の関わりを大切にしたい体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に発展できるようにする。	外国語活動・特別活動の特質を生かし、結果として友達の関わりを大切にしたい体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に発展できるようにする。	外国語活動・特別活動の特質を生かし、結果として友達の関わりを大切にしたい体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に発展できるようにする。特に日本の文化や世界の文化を理解し、そのことを諸活動に生かす。
総合的な学習の時間	特別活動で身につけた集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする。自主的・実践的な態度は、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤になるものであり、その趣旨をふまえて学級活動を行う。	特別活動で身につけた集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする。自主的・実践的な態度は、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤になるものであり、その趣旨をふまえて児童会活動を行う。	特別活動で身につけた集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする。自主的・実践的な態度は、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤になるものであり、その趣旨をふまえてクラブ活動を行う。	総合的な学習の時間の趣旨を相互に生かし、両者の活動を関連させることにより、結果として活動の成果が大きくなるようにする。そして、学校全体として体験活動が充実されるようにする。
家庭や地域との連携	学級活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために個々の家庭の状況を配慮したり、家庭での連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。 基本的な生活習慣の形成・心身ともに健康で安全な生活態度の形成・食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成は、家庭と連絡を取りながら行っていく。	児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。	クラブ活動を効果的に展開するために、社会教育施設を活用したり、外部講師や地域の教育力を活用したりする。	文化的行事や健康安全・体育的行事の実施においては、地域の人々が参加しやすいようにする。 勤労生産・奉仕的行事では、保護者や地域の関係団体の協力を得るなどの連携を図る。 結果として、児童の体験的学習を豊かなものにする。
備考				